

1. 事業の必要性・概要

日本再興戦略においては、クリーンで経済的なエネルギーが供給される社会を実現するため、石炭火力等の火力発電所が最新鋭の技術を採用しているか等の観点により適切に審査を行うとともに、火力発電所のリプレース(設備更新)や再生可能エネルギー導入等のための環境アセスメントの迅速化を図ることとしている。

このため、火力発電技術に係る最新の技術動向に関する調査や環境アセスメントの迅速化に係る国内外の動向の調査を行い、環境アセスメントにおける適切な審査及び迅速化を推進するとともに、アジア各国との対話により共通の課題や我が国の経験を共有し、各国の課題解決及び我が国の技術展開に貢献する。

2. 事業計画(業務内容)

(1) 火力発電に必要な要素技術に係る開発動向の調査

火力発電所を構成するタービン、燃焼技術、排ガス処理等の個々の要素技術について、国内外の最新鋭の技術動向及び今後の展望、研究開発の状況、実証機の展開動向等の調査を行う。

(2) 環境アセスメントの迅速化に係る動向の調査

火力発電所のリプレースや再生可能エネルギー導入等のための環境アセスメントの迅速化に関する政策目標、ゾーニングの導入、既存制度との調整等、迅速化の推進に参考となる国内外の動向について調査を行う。

(3) アジアにおける環境アセスメントの高度化支援・連携

アジア各国における環境アセスメントの運用実態について情報収集を行うとともに、各国が抱える課題、我が国の経験を共有するための対話の場を設置する。

3. 施策の効果

最新の技術動向、政策動向に関する情報収集等により、最新鋭の技術を用いた火力発電所へのリプレース、再生可能エネルギー導入等のための環境アセスメントの迅速化を図り、日本再興戦略が掲げるクリーンで経済的なエネルギーが供給される社会の実現及びノウハウ等の国際展開戦略に資する。

事業目的・概要等

背景・目的

日本再興戦略において求められている、火力発電所のリプレースや再生可能エネルギー導入等のための環境アセスメント迅速化を図るため、最新の技術動向や政策動向に関する調査を行い、環境アセスメントにおける適切な審査及び迅速化を推進するとともに、アジア各国との対話により共通の課題や我が国の経験を共有し、各国の課題解決及び我が国の技術展開に貢献する。

<該当戦略>

日本再興戦略、経済財政運営と改革の基本方針

事業概要

- (1) 火力発電に必要な要素技術に係る開発動向の調査(新規)
- (2) 環境アセスメントの迅速化に係る動向の調査(新規)
- (3) アジアにおける環境アセスメントの高度化支援・連携(新規)

事業スキーム

受託対象：民間団体 実施期間：平成26年度～

期待される効果

最新の技術動向、政策動向に関する情報収集等により、最新鋭の技術を用いた火力発電所へのリプレース、再生可能エネルギー導入等のための環境アセスメントの迅速化を図り、日本再興戦略が掲げるクリーンで経済的なエネルギーが供給される社会の実現及びノウハウ等の国際展開戦略に資する。

イメージ

